

事前のお知らせ



3年振りの照姫行列が来場者を魅了する！ 『第35回 照姫まつり』を開催

と き 4月24日(日)午前10時～午後3時30分(小雨決行)

と ころ 都立石神井公園(石神井台1-26-1)とその周辺
(交通機関:西武池袋線 石神井公園駅南口徒歩10分)

照姫まつり推進協議会(会長:練馬区長 前川耀男)は、24日、都立石神井公園とその周辺で、『第35回 照姫まつり』を開催します。地元につながる照姫伝説にちなんだおまつりです。

豪華絢爛な時代装束に身を包んだ照姫を中心に、勇ましい鎧姿の武者などで構成された総勢約100人の照姫行列は圧巻です。

令和2年・3年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、今回は3年振りの開催となります。練馬の春の祭典「照姫まつり」に、ぜひお越しください。



▲照姫(前回:令和元年度)

【照姫伝説】

照姫は、室町時代中期に石神井城を本拠地とし、栄華を極めていた豊島泰経(としまやすつね)の娘として語り継がれています。泰経は、戦乱の中、太田道灌(おおたどうかん)に攻め滅ぼされると、家宝の「金の乗鞍」を載せた白馬にまたがり、現在の石神井公園にある三宝寺池に入水し、照姫も後を追うように池に身を投げ、命を絶ったと言われています。

【最大の見どころ「照姫行列」】

華やかな時代装束の照姫や、勇ましい武者など総勢約100人が石神井公園とその周辺を練り歩きます。ステージ上の出陣式では、勇ましい鬨(とき)の声や照姫、奥方などの美しい舞が披露されます。行列の主演となる三役は3年前のオーディションで選ばれました。待ちに待った照姫まつりで、華麗な演技を披露します。



▲事前練習の様子

【地方物産の出展やステージ、戦国ワークショップで楽しもう！】

会場内では、約70の団体がブースを出展。地方物産の販売や模擬店、区内団体のPRなどを実施。3か所のステージでは、ダンス・太鼓・演奏などのパフォーマンスを上演。戦国ワークショップでは、オリジナル刀制作・万華鏡制作・オリジナルバッジ制作・流鏑馬射的・手裏剣道場を体験(一部有料)。

【スケジュール】

(照姫行列)

12:00～ 舞台演技「照姫伝説」(野外ステージ)
13:10～ 照姫行列スタート
13:30～ 迎え太鼓・お披露目(駅前会場)
15:20～ 帰還式「照姫フィナーレ」(野外ステージ)

(出展・ステージ・ワークショップ)

10:00 開始
15:00 ワークショップ受付終了
15:30 終了

【開催規模】 令和元年度実績 来場者数 約47,000人

【新型コロナ対策】 国や都のガイドラインに従い、来場者・関係者のマスク着用・検温の徹底、接触確認アプリ「COCOA」のインストール、会場内での酒類販売中止および飲酒・酒類持ち込みの禁止、飲食エリアの制限、会場内の自動検温器・消毒液の設置などを実施。

【主催】 照姫まつり推進協議会(照姫まつり実行委員会、練馬区)

【問い合わせ】 練馬区 商工観光課 まつり係 ☎03-5984-2389